

いしかわまち

令和4年4月1日発行

第7号

ファミ・サポ通信



地域で子育て♡

色とりどりの花が咲き競う美しい季節を迎え、皆様にはお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

「地域が育つ子育て応援の心」を基に、ファミリー・サポートが石川町に根付き、子育て支援の輪が広がっていくよう努めていきたいと思っておりますが、そのためにも再度会員の募集をしています。あずかりサポートをしてみたい方、子育てのサポートが必要な方の登録をお待ちしています。

また、会員登録されている皆様を対象に、フォローアップ講習会や交流会などコロナの状況をみながらすすめていきたいと思っております。



会員募集♡

みんなで一緒に子育てができる地域づくり

石川町において、子育てをサポートしてほしい「おねがい会員」を、子育てのサポートをしてあげたい「あずかり会員」が支える会員組織がファミリー・サポートです。

登録手続きは簡単そして無料です。

サポートをしてほしい方、サポートをしてあげたい方は、まず当センターへお電話をください。

お友達の子どもならサポートできる！

近所の子どもならサポートできる！

送迎だけならサポートできる！

という方、大歓迎です。

こんな時に利用できます

- ✿ 保育所や幼稚園の登園前、小学校・中学校登校前の預かりや送迎。
- ✿ 保育所や幼稚園の降園後、小学校・中学校下校後の預かりや送迎。
- ✿ 児童クラブ、野小っ子クラブの送迎。
- ✿ 習い事の送迎。
- ✿ 外出時の預り。
(授業参観等の学校行事・病院の通院・買い物・美容室の利用時・冠婚葬祭・リフレッシュしたい時など)
- ✿ 短時間の就労時の預かり。

 あずかりサポートにつきましては、現在、保健センターの予診室やひとくらすといった公共施設でのサポートも行っていますが、短時間（1～2時間）のご依頼でしたら、いしかわスキップ広場（モトガッコ内）を利用したサポートも可能です。

春に読んであげたい絵本紹介♡

春風が心地よい季節となり、やわらかな陽ざしのなかで読んであげたい絵本をご紹介します。



14ひきのピクニック



作者：いわむらかずお
出版社：童心社
今日はなんていい天気！リュックを背負って水筒をもったら、さあ14ひきの春のおでかけのはじまりです。

ランドセルがやってきた



作者：中川ひろたか
出版社：教育画劇
うみひこくんはもうすぐ1年生。待ちに待ったランドセルを背負ってみると、少し大人になった気分。

ふうとはなとたんぽぽ



作者：いわむらかずお
出版社：童心社
野うさぎのふうとはなが出会ったのは、たんぽぽ。2匹の名前（ふうは風、はなは花）にこめられたすてきな意味は・・・。

かんたん♡おやつレシピ

《かりかりごぼうのかいんとう》

材料（2～3人分）

ごぼう	1/2本
片栗粉	大さじ2杯
みりん	大さじ2杯
A さとう	大さじ3杯
しょうゆ	大さじ1杯
水	大さじ1杯
サラダ油	大さじ1杯

作り方

1. ごぼうは4cm幅に切って4つ割りにします。
2. ポリ袋に入れ片栗粉を加えて振り、ごぼう全体にまぶします。
3. フライパンに深さ5mmほどサラダ油をいれ180℃に熱し、ごぼうを入れてカリッとすまで揚げ焼きにします。
4. 別のフライパン or 鍋にAをいれ、とろみがつき、泡立ってきたら3をいれて絡めます。
5. 表面がかわいたら完成です。



おうちでできる運動遊び♡

子どもの発育や発達にとって運動遊びは、単に脳を刺激するばかりでなく、感情をコントロールする部分までも活性化することが、近年の脳科学や幼児教育の研究の中で明らかにされています。

幼児期において、身体を動かす遊びは、生涯にわたって健康を維持し、積極的に活動に取り組み豊かな人生を送るための基盤づくりとなります。

ペンギンのおやこ



おとなの足の上に、子どもの足をのせて歩きます。

じてんしゃこぎ



おとなと子どもの足の裏を合わせ、離れないようにつけたまま交互に動かします。

ておしぐるま



子どもはハイハイをし、おとなに両足を持ってもらい、前に進みます。

ぎったんぱっこん



おとなと子どもが向かい合って足を合わせ手をつないでシーソーのように遊びます。

かんたん♡作ってあそぼう

キャップで遊ぼう?



【神経衰弱】

キャップを準備し、偶数個に同じシールを貼り、絵を描かせてあげるとよいでしょう。裏返しに置き、トランプの神経衰弱と同じ方法で遊びます。

【オセロ】

お菓子のあき箱などを利用し、升目をマジックで描き、升目の分だけキャップを準備します。キャップの色がバラバラでも2色のシールで色分けするとよいでしょう。

意見交換会ひらく

去る1月25日、あずかり会員意見交換会を開きました。

コロナが拡大する中ではありましたが、間隔を十分に取り、あずかり会員、おねがい会員を募集するにあたり新たなサポート内容を検討しました。

会員の皆様には、参考になる意見をたくさんだしていただき、ありがとうございました。

交換会后、ハーバリウム作りチャレンジをし、オリジナルの素敵なハーバリウムが完成しました。



今、私たちにできること！



会 員 数

(令和4年1月～3月)

総 会 員 数	14名
おねがい会員	7名
あずかり会員	7名

サポート件数・人数(延べ)

(令和4年1月～3月)

あずかり	4件
送 迎	18件
総サポート人数	32人

編 集 後 記

ファミリー・サポートは、子育てのサポートをしてほしい方とサポートをしてあげたい方が会員登録をして、お互いの信頼と了承の上で預かりや送迎の活動を行っているところですが、新たなサポートメニュー(日曜日預かり、中学生の送迎)を加えていく予定です。

さらに、新たな会員募集へのアプローチを進め、コロナの状況を見ながら事業の企画、会員間の連絡調整などに努めさせていただきますので、今年度もよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 石川町社会福祉協議会

石川町ファミリー・サポート・センター

住所 〒963-7863 石川町字渡里沢37番地の5

TEL (0247) 26-3793 (社協)・070-2017-7113 (専用)

Fax (0247) 57-7003 (共通)

受付時間 月曜日～金曜日(8時30分～17時15分)

